**本日の民泊セミナーについて**

Q.何故、民泊セミナーを？

1. 補助金ラッシュは今月で終わるが、まだまだ民泊の需要は増えていく！

知識のシェア、幅広い広報活動をすることによって、社員各位でお客様のニーズに応えていけるように！

Q.何故、民泊の合法化を？

1. 以前は“闇の民泊”と呼ばれる非合法な民泊が主流であったが、今では合法化しなければ民泊事業が出来ない事態に。罰則として違反営業をしている民泊は摘発、罰金も100万円にまで跳ね上がっている！合法化を急ぐ民泊の事業主は多い！

Q.民泊合法化のメリットとは？

1. 宿泊先予約サイトであるBooking.comや楽天トラベルは、合法民泊でなければ掲載することが出来ないというルールが。消防用設備を通して民泊の合法化に貢献することによって、観光客の増加や宿泊施設不足の問題を解決し、社会貢献に繋がることに！そして、民泊の消防用設備に関わることによって、”消防設備士”の知名度を上げることにもなり、年に1度の消防用設備点検の需要も！

Q.民泊新法の成立とは？

1. 民泊事業主は都道府県知事（保健所設置市はその首長）に対して「届け出」を提出するだけで、旅館業法の許認可がなくとも年間180日以内であれば民泊を運営することが可能となります。もちろん、その届け出の中に、火災やその他の災害が発生した時に宿泊者の安全を確保する為の消防用設備が必要に！

**民泊関係の仕事の手順**

1. お問い合わせ

○○造○○階建て、図面はもらえるか等、物件情報の把握をしましょう。図面を貰えれば、そのタイミングで概算の見積を作成しましょう。

1. 消防法令適合通知書の手続きを含むかどうか

書類が一式揃えることが出来れば、通知書を発行してもらう事が可能に！

1. 防災物品を使っているかどうか

　防災カーテン、防災絨毯など。消防用設備よりも、こちらの方で引っかかる事も…。

**本日のまとめ**

民泊は、これからも増加の傾向にあります。その先駆けとして情報を発信し、そしてこの先もニーズに合わせて案を出し合い、周りの防災会社がライバル化しても、実績と品質で対抗できるように。

ネットに情報をアップする事によって、弊社や消防用設備の認知度が上がります。民泊に対して、こちらからアクティブに広報をしていきましょう。

しかし、既存のお客様に迷惑をかける事や、物理的に捌ききれない量の仕事を抱え込んでしまう事は避けなければなりません。

民泊の仕事を増やすことによって、既存のお客様の満足度や信頼性を下げない為にも、スケジュールの調整や1日の過ごし方を見直していきましょう。